

かわさき3Rニュース

かわさき3R推進キャラクター
かわるん

～ごみから資源へ、未来へつなぐ資源循環～

第54号

令和8年7月発行



第17期の廃棄物減量指導員が委嘱されました

2年ごとの任期となっている「廃棄物減量指導員」の第17期が令和8年4月からスタートしました。

町内会・自治会から推薦いただいた方に、ごみの減量とリサイクルの地域におけるボランティアリーダーとして、市と市民のパイプ役として以下の活動していただいています。

※1,602名(令和8年6月時点)

①ごみ減量の普及啓発に関すること

ごみ減量の重要性、効果、具体的な減量方法等についての普及啓発

②リサイクル活動実践の指導に関すること

資源集団回収等のリサイクル活動の活性化

③排出方法の順守指導に関すること

分別排出方法や排出日の順守についての指導

④廃棄物行政に関する意見及び 情報の提供に関すること

区廃棄物減量指導員連絡協議会への出席等



市民の皆様にもご理解とご協力をお願いいたします。 市ホームページ



❖問い合わせ：環境局 生活環境部 減量推進課 TEL:044-200-2580 FAX:044-200-3923

2年連続で1人1日当たりのごみ排出量が政令指定都市最少!

令和6年度の1人1日当たりのごみ排出量が、2年連続で20ある政令指定都市の中で最も少ない結果となりました。

ごみ減量における地域のボランティアリーダーとして活動する廃棄物減量指導員や市民・事業者の皆様のご協力により、ごみ排出量は着実に減少しています。

なお、川崎市の令和6年度の1人1日当たりのごみ排出量は【705g】であり、政令指定都市平均【852g】を下回る水準となっています。

※出典：環境省「一般廃棄物処理事業実態調査の結果(令和6年度)」



市ホームページ



❖問い合わせ：環境局 生活環境部 廃棄物政策担当 TEL:044-200-2558 FAX:044-200-3923

食品ロス削減のために

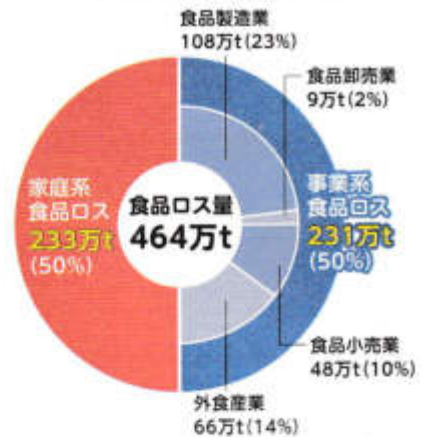
日本では年間464万トンもの食品ロスが発生しています。これは国民1人1日あたりおにぎり約1個分のご飯を捨てているのと同じ量に相当します。また、食品ロスのうち、家庭から発生する「家庭系食品ロス」は全体の約半数を占めており、食品ロスを減らすためには、一人ひとりの取組が大切です。

ここでは、川崎市で行っている食品ロス削減の取組の中から、市民の皆さんに身近な事業を紹介します。

食品ロスとは？

食べ残しや賞味期限切れなど、食べられたはずなのに廃棄されてしまっている食べ物のこと

国内の食品ロスの内訳



出典：農林水産省及び環境省「令和5年度推計」

フードドライブ ～もったいないをありがとうに～

食品ロスを減らすには、食品を必要な分だけ買うこと、作りすぎないこと、購入した食材を使いきる・食べることなどの【発生抑制】が大切です。

それでも、家庭で食べきれない食品が出てしまいそうなときは、フードドライブにお持ちください。集まった食品は、市と連携しているフードバンク団体等を通じて、食料を必要としているご家庭などに届けられます。

回収条件

- 未開封であるもの
 - 常温で保存できるもの
 - 賞味期限が明記され、かつ2か月以上あるもの
- ※アルコール飲料は対象外です。

回収場所

- 環境局減量推進課
- 川崎市地球温暖化防止活動推進センター
- 各生活環境事業所
- ヨネッティー王禅寺
- 各区のごみ相談窓口 など



食品ロス削減協力店

川崎市では、飲食店での小盛りメニューや小売店での小分け販売など、食品ロスを削減するための取組をしている店舗等を、「食品ロス削減協力店」に認定しています。

「食品ロス削減協力店」を利用して食品ロスの削減に取り組みましょう。

フードドライブ活動に取り組む「食品ロス削減協力店」もありますので、ぜひご利用ください！

食品ロス削減協力店
はこちら



さんまる いちまる

30・10運動

～宴会時にはおいしく残さず食べよう！～

忘年会や新年会等の宴会やパーティーで、お酒やおしゃべりに夢中になり、料理を残してしまった経験はありませんか？お店で用意してくれた料理をおいしく食べるために、ちょっとした工夫をしてみましょう。

1.幹事は「食べきり」を呼びかけましょう

2.乾杯後30分

席を立たずに料理を楽しみましょう

3.お開き10分前

自分の席に戻って再度料理を楽しみましょう



かわさきエコ暮らし未来館 夏の環境教室お知らせ

今年もかわさきエコ暮らし未来館の夏の環境教室『ecoフェス』を開催します！
工作や実験を通じて、環境やエコについて親子で楽しく学べるイベントです。
メガソーラー・浮島処理センターの見学や、ごみの投入体験なども実施します。
ぜひご来館ください。(各プログラム要予約(一部を除く))。



【日 時】8月7日(金)、8月8日(土)、8月9日(日)9:00～16:30

【申込方法】かわさきエコ暮らし未来館あて電話(TEL:044-223-8869)にて
お申込みください(先着順)。7月11日(土)9:00～受付開始。
各プログラムの詳細は、かわさきエコ暮らし未来館HPより
ご確認ください。 <http://eco-miraikan.jp/>

❖問い合わせ：かわさきエコ暮らし未来館
TEL:044-223-8869

かわさき
エコ暮らし
未来館HP



昨年の様子

王禅寺エコ暮らし環境館 夏休み環境教室のお知らせ

麻生区の王禅寺エコ暮らし環境館では、小学校等の夏休み期間を利用して、次のとおり
「夏休み環境教室」を開催します。様々なイベントがありますので、ぜひご来館ください。

参加費
無料

【開催期間】7月25日(土)～7月26日(日)

【開催時間】10時00分～15時00分(開館時間:9時00分～16時30分)

イベント名	7/25	7/26
リサイクル工作教室「ペットボトルで砂ろ過装置を作ろう!」(事前予約制)	○	○
ミニ工作教室「保冷材で消臭剤を作ろう!」(事前予約制)	○	○
クレーンゲームdeめざせ!クレーン運転手	○	○
スケルトン車展示・ごみ投入体験	○	—
分別釣りゲーム	○	○
こども環境絵画展示	○	○
物々交換会(入場順抽選制)※出品物持込受付 7/19(日)16時まで	○	○
環境展示	○	○
おもちゃの病院(事前予約制)	○	○
スタンプラリー	○	○
資源化処理施設探検バスツアー(事前予約制)	—	○
海洋マイクロプラスチックでチャーム作り(事前予約制)	—	○
ワークショップ「わたしと世界のつながりかるた」でSDGsを考えよう!(事前予約制)	○	—



王禅寺
エコ暮らし
環境館HP

※【応募締切】事前予約制は先着順のため、定員に達し次第終了となります。

※【応募方法】来館／電話／HPイベント申込フォームより

各イベントの開始時間や予約方法等の詳細については、施設HPをご覧ください。電話等でお問い合わせください。

❖問い合わせ：王禅寺エコ暮らし環境館 TEL:044-712-4637 FAX:044-712-4638

【住所】麻生区王禅寺1285番地 HP <https://www.eco-kankyokan.jp/>

集積場は利用者が協力してきれいに使い、環境美化を保ちましょう。

リチウムイオン電池等による収集車の発煙・発火が増えています!

近年、リチウムイオン電池が原因と思われるごみ収集時の火災が全国各地で発生していますが、本市においても今年度すでに2件の車両火災が発生しています。

リチウムイオン電池は強い衝撃が加わると、発火や破裂を起こし重大な事故につながる恐れがあります。



ごみ収集車の火災



コードレス掃除機のバッテリーの燃えから



マッサージ器具のバッテリーの燃えから

特に、リチウムイオン電池を内蔵するモバイルバッテリーやハンディファン、コードレス掃除機、ワイヤレスイヤホン等の普通ごみへの混入が増えています。

大部分がプラスチックでできているものでも、絶対に普通ごみやプラスチック資源には入れないでください。

身近なリチウムイオン電池内蔵製品



コードレス
掃除機



電子タバコ



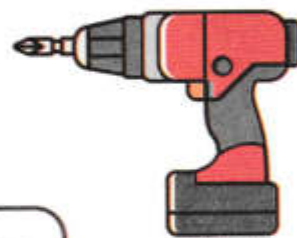
スマートウォッチ



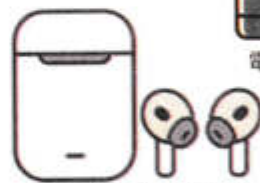
ハンディファン



モバイル
バッテリー



電動工具



ワイヤレスイヤホン

リチウムイオン電池等充電式電池の収集は、小物金属の日(月2回)に行っています。出し方等を確認のうえ、必ず分別していただくようお願いします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

❖問い合わせ：環境局 減量推進課 電話:044-200-2580 FAX:044-200-3923



市ホームページ

暮らしから生まれた電力(川崎産グリーン電力)の循環!

市内の処理センターでは、ごみ焼却時の余熱を活用し、発電しています。この地球にやさしいクリーンな電気(再生可能エネルギー)は「川崎産グリーン電力」の一つとして、地域エネルギー会社を通じて、学校や等々力緑地のスタジアムなどに供給されており、地域で生まれたエネルギーを地域で使う「地産地消」の取組を推進しています。

❖問い合わせ：環境局 脱炭素戦略推進

TEL:044-200-1223 FAX:044-200-3921



ごみを電気に
川崎産グリーン電力



市ホームページ